

# やつちく松山藩 秋の陣まつりのあゆみ

## 平成元年 (一九八九年)

八月 飲ん方合戦&むらおこし若者会発足  
 九月 '89燃える鹿兒島交流会(志布志町)  
 十一月 開藩、第一回秋の陣まつり



初代藩主 松原治美  
 (平成元年〜平成四年)

時は平成元年、五千人にも満たない小さな過疎の進んだ山村、私はその生まれ育った町が大好きです。その時分に「活気のない町だなあ。夢の持てる素晴らしき町にしようや。子どもたちにも楽しい思い出をいっぱい残せる、そんな祭があってもいいよね」と、仲間とともに飲みながら熱く、いつもいつも語っておりました。そうしているうちに、「だったらいいね」と思う気持ちの一つ一つ形にして、この町を自分たちの手で変えていこうという、そんな勢い、気運が高まってきました。そしてあるとき、私は右手を高々と上げ「町中の若者よ。同じ思いの者、この指とまれ!」と声を掛けました。すると、小さな町にも関わらず150人以上の若者がお互いに手を握り合い、目をぎらつかせながら「そうだよね!」と結束した瞬間、私は、確かな夢の実現を確信しました。それが、20年以上に渡るドラマの原点なのです。



もちつき大会



初代大手門をくぐる藩主

大層の國 やつちく松山藩 開藩 秋の陣まつり

入場料2000円 当日現金払い 通行手元金返却して さしあげます

・日 89年11月12日(日)午前9時より  
 ・場 松山町城山総合運動公園

開催イベント  
 開藩祭典・開藩式(決まり)  
 フォトリポート  
 無料コーナー  
 大工・金工・木工  
 展示・販売・催物

メロンワイン・焼酎 発表会 (限定販売)

- ・八百屋
- ・お茶屋
- ・うどん・そば屋
- ・グランドゴルフ
- ・ミニ四駆競争
- ・郷土芸能
- ・健康講座
- ・福祉展示
- ・バザーなど

お問い合わせ 松山町役場 (0994) 87-2111

第1回ポスター



● 初代 松山城／高さ11m 幅10m



ひょっとこ見参!!



夜を徹した初代 大手門製作の様子



さむらい鍋の大盤振る舞い



豊留郷土芸能の披露



やっちく藩士による寸劇